

## 「テクノロジーが変える医療」の理解を深めるための4つの論点

### 論点1：自己紹介(10分)

医療とテクノロジーについて興味をもったきっかけを交えながら、自己紹介してください。

- ✓ 医療について普段感じていること
- ✓ このテーマに興味を持った理由

### 論点2：PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）(15分)

個人の医療情報・健康情報をクラウドに保存しいつでも持ち運ばれる制度であるPHRが注目されつつあります。皆さまが患者の立場からみて、PHRの可能性やリスクを話し合ってみてください。

（議論の視点）

- ✓ プライバシー情報をクラウドにあげることをどう考えるか
- ✓ ウェアラブル端末が普及したらどう変わるのか

### 論点3：テクノロジーと医療政策(20分)

超高齢化社会である日本では、地域包括ケアシステムの重要性が高まっており、本書では最新テクノロジーによる在宅医療を支援する体制が紹介されています。医療費の高騰や医師不足など様々な課題を抱える中で、未来を見据えた医療・看護体制をどうすれば築いていけるか意見を出し合ってください。

（議論の視点）

✓

### 論点4：医療政策の立案(25分)

ここまでの議論を踏まえ、最新テクノロジーによってどのような医療サービスが考えられるでしょうか。10年後を目途に未来の医療の姿を描いてください。

その医療サービスを導入するにはどのような政策が考えられるか。具体的に立案してください。

（アイデア出しのポイント）

- ✓ 人口構成など社会環境から、どのような医療制度が望まれているか
- ✓ 様々なリスクをどのように防止するか